

徳島県南みどころ情報誌

阿南市・那賀町・牟岐町・美波町・海陽町

四国 の右下

12月号

特集

初日の出・初詣

写真: お松大権現の招き猫(p4参照)

2011 1/1 ひわさ冬まつり

迎春文字「賀正」

0時から城山にて提灯文字点灯

迎春接待「迎春汁」

6時30分からウミガメ博物館カレッタ前にて、先着300人にぜんざいの振る舞い

迎春太鼓「初日の出雷舞(ライブ)」

7時から大浜海岸にて日和佐太鼓創作会による和太鼓演奏(※雨天中止)

お問い合わせ 美波町観光協会 ☎0884-77-1875

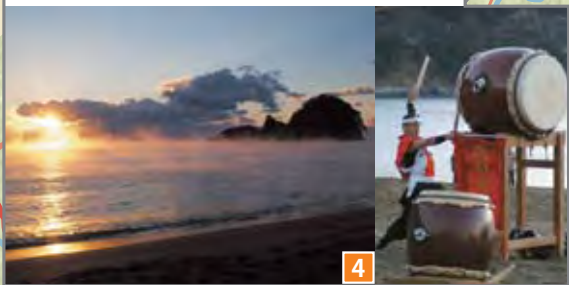


初日の出
スポット

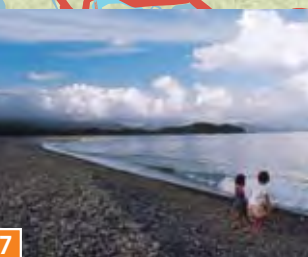
1



2



4



7



6



5



8

東に海をもつ四国の右下沿岸部は、海から昇る朝日を拝むには絶好のロケーション。風光明媚な室戸阿南海岸国定公園内にあり、今回紹介した場所の他にも美波町から牟岐町を走る南阿波サンライン沿いなど、いたるところに初日の出スポットがあります。

- 1 北の脇海岸(阿南市中林町)
- 2 柏(あこめ)海岸(阿南市大湯町)
- 3 田井ノ浜(海部郡美波町田井)
- 4 大浜海岸(海部郡美波町日和佐浦)
- 5 古牟岐の松ヶ磯(海部郡牟岐町大字灘字下浜辺)
- 6 大砂海岸(海部郡海陽町浅川大砂)
- 7 大里海岸(海部郡海陽町大里)
- 8 大手海岸(海部郡海陽町穴喰浦)

初日の出・初詣

特集

四国で1番早く日が昇る
蒲生田岬(阿南市椿町)

四国最東端、蒲生田岬(かもだみさき)灯台がある高台からの大パノラマは絶景中の絶景。特に日の出前後、徐々に陽光が空と海を染めていく瞬間は圧巻! 風がとっても強い場所なので温かくしてお出掛けください。

目次	
初日の出・初詣	p2
ぶらり旅風景	p6
空海伝説	p9
地元LOVE	p11
四国の右tater	p12
モノクロペディア	p13
	p14



⑥ 黒滝寺(くろたきじ)

黒滝山山頂(標高760m)にある四国霊場21番札所太龍寺の奥の院。山岳修験者の道場として知られています。境内の聖泉・閼伽井(アカイ)の水は、万病に効くと言われ、方々からこの水を求めてくる人も多くいます。

住 那賀郡那賀町阿津江字黒滝山5 ☎ 0884-65-2601



⑦ 薬王寺(やくおうじ)

四国23番霊場であり、全国的にも厄除けの寺として知られる薬王寺。お正月三ヶ日の参拝者数も県南随一の人気初詣スポットです。男厄坂42段、女厄坂33段があり、賽銭を階段に一段ずつ供えて厄流しをします。

住 海部郡美波町奥河内寺前285-1 ☎ 0884-77-0023

おすすめ
初詣スポット

四国の右下にある初詣スポットをご紹介します! 無病息災、厄除け、縁結び...さあ、2011年のお正月は何をお願いします?



⑧ 穴喰八坂神社(ししくいやさかじんじゃ)

古くは祇園社と称していた穴喰八坂神社。京都の八坂神社、広島沼名前神社と共に日本三大祇園の一つに数えられています。境内には樹齢約500年の神木夫婦楠(町指定天然記念物)があります。

住 海部郡海陽町久保字久保84 ☎ 0884-76-2213



⑨ 轟神社(とどろきじんじゃ)

日本の滝100選のひとつ、四国一の大滝「轟の滝」を神霊の坐すところとする轟神社。夏祭りや秋祭りに行われる滝渡御で有名です。降雨・無病息災・家内安全・海運・商売繁昌などの祈願参詣者が多数訪れています。

住 海部郡海陽町平井字王余魚谷21-1 ☎ 0884-75-2216



① 津峯神社(つのみねじんじゃ)

阿波三峰の一つ津峯山山頂(標高284m)に鎮座し、境内より初日の出も拝めます。延命長寿と交通安全の守神として知られ、参拝者が絶えません。

- 津峯スカイライン 普通車:往復600円
- 参拝リフト 往復500円(片道350円 下り200円)

住 阿南市津乃峰町東分343 ☎ 0884-27-0078



② お松大権現(おまつだいこんげん)【表紙写真】

勝負事、願い事の神様として知られ、県内外から合格祈願の参拝客でにぎわいます。「猫神さん」と呼ばれ、社殿には約1万体の招き猫が奉納されています。また、境内には高さ2mの招き猫が鎮座しています。由来はHPで。

HP <http://www1.ocn.ne.jp/~godcat/>
住 阿南市加茂町不け63 ☎ 0884-25-0556



③ 太龍寺(たいりゅうじ)

四国21番霊場。海拔600mに位置し、古来より「西の高野」と呼ばれています。巡礼者にとって屈指の難所ですが、ロープウェイで空中散歩を楽しみながら参拝できます。

- 太龍寺ロープウェイ 大人:往復2400円
(☎0884-62-3100 休/無休)
- 住 阿南市加茂町龍山2 ☎ 0884-62-2021



④ 蛭子神社(ひるこじんじゃ)

蛭子尊(ひるこのみこと)が楠の丸木舟に鷲の羽根を敷いて天下って来たという伝説が残る蛭子神社。境内には、樹齢1000年の夫婦杉はじめ、巨樹が天を突くようにそびえ立っています。1/9~11の間にえびす祭りが行われます。

住 那賀郡那賀町和食字町154 ☎ 0884-62-2360



⑤ 宇奈為神社(うないじんじゃ)

出合大戸トンネルを抜け、坂州木頭川沿いの国道193号線を走り旧木沢方面へ。大きく右へカーブする山側に式内社宇奈為神社は静かに佇んでいます。その歴史は古く、延喜5年(905年 平安時代中期)ごろ建立された神社。

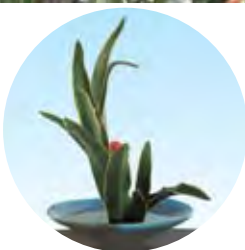
住 那賀郡那賀町木頭字内ノ瀬56 ☎ 0884-65-2244



◀泉質は硫化水素泉。疲労回復、美容効果があるそうです。

おもと生産地で日本一！

相生地区は県下有数のお茶の産地で特に後発酵茶の「相生晩茶」は、みのもんださん効果で知名度も全国区になりましたが、相生地区でもう一つ忘れてはならないのが「おもと」。ユリ科の多年草で正月用の生け花に使われる「おもと」の生産量が日本一なのです。毎年、11月末から12月中旬まで全国の花き市場へ出荷しています。



毎月第3日曜ミニコンサート開催

好評ミニコンサートも24回目。今回は12/19みさと笛演奏（阿南横笛の会）、ハンドベル演奏（もみじ川ガールズ）、ビンゴゲーム大会13時～です。また、土日祝のみ1日30食限定の地元那賀町産のゆずを使ったジャンボいなり寿司セット（ミニうどん付き）630円はおすすめ。宿泊プランに加え忘年会・新年会プランも多数あり。

道の駅 もみじ川温泉

☎ 0884-62-1171

住 那賀郡那賀町大久保西納野

営 10:00～22:00 休 第3火曜

¥ 大人500円、小人250円

HP <http://www.whk.ne.jp/~momijigawa/>



全国的にも珍しい“木”の美術館

建島覚造、鈴木実、流政之、小清水漸、黒蔵壮など日本の現代木彫では国内有数のコレクションを誇る美術館。年明け1/2～30まで新春企画展「第12回版画作家による年賀状展&吹田文明年賀状コレクション」を開催。阿南市出身の版画家・吹田文明氏の長年にわたる版画家・画家の方々と親交から集まった、年賀状の貴重なコレクションが紹介展示されます。

相生森林美術館

☎ 0884-62-1117 住 那賀郡那賀町横石字大板 営 9:30～16:30

休 月曜（祝日の場合は翌日）、展示替え期間（12/28）、12/29～1/1

¥ 一般300円、小中学生200円（※企画展の場合は特別料金になる場合があります）

HP <http://www.whk.ne.jp/~aioiart/>

▼常設展示 ふじい忠一作「92無題」。相生地区花瀬の山林から切り出した樹齢約130年の杉を使って制作された。



家族で1日楽しめる 森林公園

広大な敷地にコテージ、オートキャンプ場、オリジナル木工製品が作れる森林工房、木の遊具広場からテニスコートまで完備した総合アウトドア施設。もみじ川温泉や相生森林美術館もすぐ目と鼻の先にあります。

相生森林文化公園 あいあいランド

☎ 0884-62-3116

住 那賀郡那賀町横石字大板

営 9:00～17:00

休 月曜（祝日の場合は翌日）

12/30～1/3 ¥ 無料



平成17年3月に3町2村（鷺敷町・相生町・上那賀町・木沢村・木頭村）が合併して誕生した那賀町。とにかく広い。面積では、四国で1番広い町です。
（ちなみに市では、三好市が1番）
そんな広い那賀町の最新情報を教えてくれるのがブログ「ニユース『ナカ』」。おすすめです。

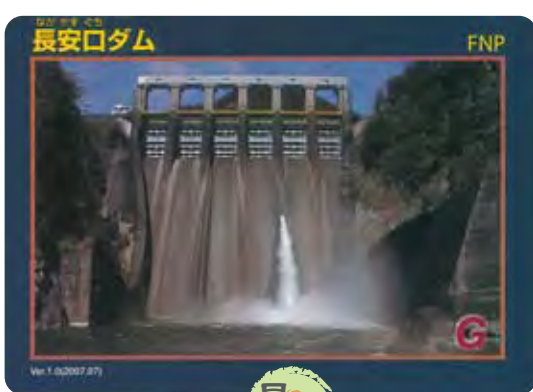


▲隣接する「相生ふるさと交流館」には、竹ヶ谷座でこ人形、相生晩茶製造具など民俗資料が展示されています。入館無料。

HP <http://www.whk.ne.jp/~aioiart/furusatoka.html>

四国の右下
ぶらり
旅風景

那賀町
相生地区



ダムマニア垂涎のカードあります

実は“四国の水瓶”早明浦ダムより集水面積が広い（この点に関しては四国NO.1です）長安ロダム。管理所へ訪ね住所・氏名を記入しますとダムマニア垂涎のトレーディングカードがいただけます。

住 那賀郡那賀町長安

▲ダムカード



▲全国で唯一、洪水調節容量と利水容量が同じダムです。

那賀町指定天然記念物、東尾のジンリョウユリ



発芽に2年、花が咲くまでに7年の歳月を要するジンリョウユリ。レッドデータブックで絶滅危惧ⅠA類に指定されているこの稀少種を20年に渡り保護し続けているのが「東尾ゆりを守る会」の吉田修会長。一般公開は開花時期の5月下旬の5日間のみ。お問い合わせはビーバー館まで。

住 那賀郡那賀町東尾

▲鳥、野鼠、猪、鹿など無数の動物達に狙われるジンリョウユリ。中でも一番の天敵はハクビシンです。



新四国八十八ヶ所水崎廻り

「体の不自由な人もお四国参りが出来るように」と地元の人が八十八ヶ所から砂を持ち帰り、各札所の本尊を刻んだ石仏を立て開設した一周7kmのミニ八十八ヶ所。毎年、正御影供（旧暦3月21日）には地元の方々のお接待があり、大勢の人で賑わいます。

住 那賀郡那賀町水崎



ジオラマで那賀川流域を見てみよう

ダムの役割や水力発電の仕組みなどを模型や映像でビジュアル的に紹介している長安ロダム資料館ビーバー館。フランスス水車の模型で発電のしくみを勉強出来ます。

☎ 0884-66-0188

住 那賀郡那賀町長安 営 10:00～16:30

休 月曜（祝日及び振替休日の場合は火曜）

12/29～1/3 入館料無料



川俣農村舞台の襖からくり

磯神社境内にある明治12年建築の常設舞台と明治中期に泥絵の具で描かれた襖絵（現存数95枚）は共に那賀町指定有形文化財。平成21年に18年振りに復活公演が行われ、続いて今年10月も上演されました。

住 那賀郡那賀町川俣ドラノ前

問 那賀町教育委員会 上那賀分室 ☎ 0884-66-0111



宿泊OK 手漉和紙作り体験施設

今年6月オープン。随時受付中の手漉き和紙体験は1日コース5,000円（昼食込）と2時間コース3,000円（喫茶込）の2タイプ（原則3名～申し込みで3日前までに要予約）12/19 ぱち紙づくり、1/9 楮の刈り取り・拝宮和紙漉き初めの研修会は料金5,000円（限定10名・前日までに要予約）HPからメールでの予約も出来ます。

拝宮（はいぎゅう）和紙 井本紙漉場

住 那賀郡那賀町拝宮字井ノ元93-1

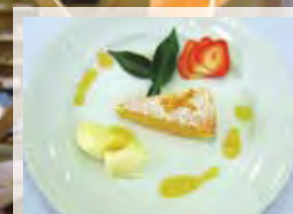
HP <http://www.nousonbutai.com/imoto-kamisukiba/>



那賀町 上那賀地区



水が冷たい12月～3月は出来上がる紙の質もいい、漉くんも漉きやすいよ（井本 満さん）



▲ただ今、紙漉き体験者には内野さん考案のデザート「ケサーダ木頭ゆず」（「第一回木頭ゆず料理グランプリ」町長賞受賞）を振る舞ってくれます。



▲左から内野さん、井本さん、杉田さん。紙漉き体験コースは最大15人まで受付中。

オニヒトデのピークは
過ぎつつあるけど、オニヒトデが荒らした後にトゲレイシ
ガイダマシなどのサンゴを食べる巻き貝が大量に発生しています。
今後も調査・駆除活動を継続していきます。
(カライフネチャーネットワーク 浅香新八郎さん)



四国の右下に残る空海さん伝承話をその場所の写真と共に紹介。

第3話 黒滝寺と太竜

みんなで守ろう! 牟岐の千年サンゴ

ブルーシートにずらりと並ぶ物体。これ何だか分かりますか？近寄って撮影した右の写真をご覧ください。放射状に分かれた十数本の腕、体表面にはトゲがびっしり。正体は牟岐大島沖で2年前から突如大量発生し始めたオニヒトデ。海水温上昇の影響が大量発生の原因の一つとして考えられています。ですが、事態は深刻です。というのも牟岐大島周辺は日本最大級の「千年サンゴ」(高さ約9m、根元の外周約31m)をはじめとするコブハマサンゴの生息地。サンゴを食べ散らかすオニヒトデは天敵そのものなのです。そんな

オニヒトデからハマサンゴを守るべく調査・駆除活動に取り組んでいるのが牟岐大島・周辺海域の自然保護活動を続ける「NPO法人カライフネチャーネットワーク」と牟岐町のダイビングサービス会社「クラブノアむぎ」の呼びかけで結成した地元ダイビングチーム「もぐりんサンゴの会」のみなさん。ちなみに11月20日に行われた駆除活動に、徳島県職員ボランティアグループ「四国の右下☆RYUGU隊」も参加してきました。徳島県HPに当日の様子をアップしていますので是非ご覧ください！

地元 LOVE

四国の右下に暮らし、地元を
愛する人やグループを紹介

第3回

カライフネチャーネットワーク
もぐりんサンゴの会
一般ボランティアのみなさん



▲オニヒトデのトゲには猛毒があり刺された場合は呼吸困難に陥り最悪の場合は死に至ることも！

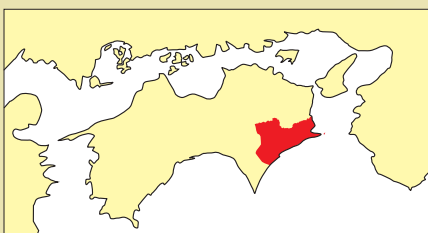
平安の昔、弘法大師が太竜が岳(現在の阿南市加茂町)で求聞持の法という修行をしていると、ある日、霧の中よりとつぜん神童があらわれて「那賀川の上流黒滝山の辺りに太竜が棲み、世の人を苦しめている。汝往つて退治せよ。」と告げたかと思ふと、忽然と消えてしまった。大師は不思議な靈感にうたれ、太竜を退治して世の人々を救おうと決断した。那賀川を登り竜王山を間近に望むところまで来たが、日はとつぷりと暮れてしまった。大師はその夜、木の下の上に座して虚空蔵菩薩一体を彫り上げ、草堂を建立して安置した。この地を祈祷名と呼び、現在の大字木頭名がそれである。さらに大師は山を登り、悪魔退散、太竜降伏の加持祈祷を行なったが、後にこの地を加持窪と呼び、現在加持窪神社が祀られている。さらに大師は黒滝山に進み山頂において、七日間悪魔退散の護摩を修すると、さすがの太竜も遂に池をぬけ出し八丁(八百メートル余)ふもとの「三滝・七淵・五剣山」からなる黒滝寺行場のうちの、一番深い竜王淵に入場し得度したという。この日が八月十七日であり、以来太竜は大師の温かい恩徳に感謝し、黒滝山の山頂に日々霊水を送ることを約束した。この霊水を間伽井水といい、この水を一度飲むと難病をまぬがれると言ひ伝えられている。『木沢村の民話と伝説』より



▲本坊左横から裏手に回り込むようにある通路を進むとすぐそこに御加持水(間伽井)があります。

四国八十八ヶ所 21番札所 太龍寺 奥の院
黒滝寺 (くろたきじ)
那賀郡那賀町阿津江字黒滝山5





四国の右下とは、徳島県南部(阿南市・那賀町・牟岐町・美波町・海陽町)のことです。



初市 丹生谷優良木材展示即売会

日時：2011/1/19 AM9:00～

場所：横石木材センター(那賀町横石)

本年初の市です。優良木材、銘木が集まります。

木頭森林組合 相生支所 ☎0884-62-0097



全国初!「坂州不整合」天然記念物に

不整合とは、上下に重なった二つの地層の形成に大きな時間の隔たりがあり、不連続になっていること。日本列島を造った地殻変動の象徴です。那賀町は、観光スポットとして近くの坂州農村舞台や、四季美谷温泉などと絡めた観光ルート化を考えています。



和紙の里で拝宮和紙の伝統を経験する ～手漉き和紙・楮刈り体験ツアー～

日時：2011/1/8 AM10:00～ 場所：井本紙漉場(那賀町拝宮) 楮刈り・植林・郷土料理体験を通じて伝統ある拝宮和紙を知ってもらうことを目的としたツアーです。(参加費：無料・温泉券付き) 募集30名(先着順) 阿南から送迎バスを用意します。

【申込先】那賀町林業振興課 ☎0884-62-1175



みなでのらんけ☆LED列車

運転期間：2011/1/16まで 運転区間：阿佐東線(海部～甲浦駅間) 点灯時間：AM9:00～最終列車まで。車両【しおかぜ号・たちほ号】により、2種類のイルミネーションが楽しめます☆今年は海部・穴喰・甲浦各駅にもLED作品を飾付しています☆詳細は穴喰駅 ☎0884-76-3700まで。



牟岐町では「さぎっちょ」と読みます

海部郡牟岐町で開催される左義長は、ボタモチ大將が正月の飾りもの(しめなわ、門松等)を各戸を回って集めます。1/15早朝に「左義長に火をかけまねんしょう」と大声で町内をふれ歩きます。AM6:00に点火し、悪病災難を祓い、豊漁を祈願します。詳細は、牟岐町産業建設課 ☎0884-72-3420まで。



熱戦が繰り広げられる一輪車大会!

日時：2011/1/10 場所：富岡東高校グラウンド 23回目となる小学生一輪車大会は、毎年200人を超える小学生が参加し、低学年100m、中学年200m、高学年障害走、学校対抗リレー等、力いっぱい競い合います。詳細は、阿南ロータリークラブ ☎0884-23-3988まで。



阿南クロスカントリー大会開催!

日時：2011/1/16 場所：Jパワースタジアム 参加費：高校生以上500円。種目：小学4・5・6年生1.7km(女子) 2.2km(男子) 中学生の部 3km 高校一般の部 3km 壮年の部 3km 受付期間は12/24午後5時まで。詳細は、阿南市教育委員会 ☎0884-22-3394まで。

四国の右下ter

阿南市、那賀町、牟岐町、美波町、海陽町発信のニュースやお知らせ、イベント情報などをお届けします。

光のまち!阿南

阿南市中心市街LEDイルミネーション設置スポット



光のまちステーションプラザ



阿南市商工業振興センター



阿南駅前児童公園



牛岐城趾公園



浜の浦公園



光のまちステーションプラザ LED情報館

光のまちステーションプラザは、「光のまち阿南」を全国的にPRするためにオープンいたしました。外観はLEDで装飾され、1階はLEDを使った商品や市内の特産品を展示販売し、2階には高さ2mの三角すいをはじめ、さまざまなLEDオブジェや光のまちづくりの記録、光の八十八カ所案内等が常設されています。また、LEDを使用した小物や作品を製作できる体験コーナーもあります。

AM10:00～AM8:00 (月曜日休館) ※月曜日が祝日の場合は営業しています Tel.0884-24-3141 徳島県阿南市富岡町今福寺40-17



徳島を応援! 「ふるさと納税」をご存じですか?

詳しくは徳島県のホームページ一番右下の「ふるさと納税」のボタンを押してね!
ふるさとOURとくしま応援サイト <http://www1.pref.tokushima.jp/002/01/ourtoku/index.html>

モノクロペディア

四国の右下ちょっと昔物語

第4回 石材切り出しの作業風景 (那賀町坂州高平山)



那賀町教育委員会提供

現在、徳島県立博物館で開催中 (～1/16) の部門展示 [国会議事堂に使われた県内産石材] ご覧になりましたか? なんと四国の右下エリアの那賀町木頭や阿南市阿瀬比町、津乃峰町、桑野町などで切り出された石材が多く使用されているんですよ。

「議事堂へ行って圧倒的に目につくのは徳島県産の石材ばかりなんです」と語るのは地域貢献支援の一環として [徳島県産国会議事堂大理石の研究] を続けられている徳島大学大学院の石田啓祐教授。

昭和2～5年に撮影された上の写真は採掘当時の様子を伝える一枚。その場所を聞いて驚きました。「日明山 (ひあかりやま) の東斜面の急崖を登り詰めた標高約850m地点で切り出して運んでいるんですよ」。石の名前は「曙」。衆参両院第二議員階段の手すり、壁、議員控室のヒーター天板に使用されているそうです。



けいけい 石田啓祐さん

▲今年11月、国指定天然記念物に答申され話題の「坂州不整合」。その研究論文が発表された昭和28年生まれの石田教授。偶然にも後に執筆者の一人である山下昇教授に教をうけ「四国へ放り込まれ(笑)」卒業研究で一年間驚敷に、大学院生時代の二年間平谷に住み込み地質調査研究に没頭したそうです。

徳島県南から、高知県境にかけての地域を「四国の右下」と呼んでいます。この情報誌は、「四国の右下」のすばらしい魅力を多くの方に知っていただくために発行します。情報、ご意見等がございましたら、ご連絡ください。

徳島県南部総合県民局 企画振興部 総務担当
☎0884-24-4112
〒774-0030 徳島県阿南市富岡町あ王谷46

第2回千羽海崖コースタル・トレイルランニングレース

SENBA COASTAL
TRAIL RUNNING
RACE 2011

Everybody is a hero !

2011.1.23 sun.

■開催場所 徳島県海部郡美波町、牟岐町
Long Class 34km / Short Class 13km

スポーツエントリーQRコード



大会概要

【大会名】 第2回千羽海崖コースタル
トレイルランニングレース

【開催場所】 徳島県海部郡美波町、牟岐町

【開催日時】 2011年1月23日(日)

ロングクラス/8時スタート、ショートクラス/10時スタート

【ゲスト】 鎗木 毅 (株)トレイルランニングワールド)

【主 催】 千羽海崖トレイルランニングレース実行委員会

(徳島県南部総合県民局、美波町、日和佐商工会、美波町観光協会、日和佐森林組合、日和佐町漁協、JA かいふ、海部消防組合、クーランマラン人力旅行社)

【協 賛】 THE NORTH FACE/(株)ゴールドウイン

アスタビータ/株式会社ナチュリル

ポラール/ポラール・エレクトロ・ジャパン株式会社

ニューハレ/アクタ株式会社/パワーバー/有)パワースポーツ

【地元協賛】 株式会社笹倉スポーツ社、国民の宿うみがめ荘、ホテル白い燈台、道の駅日和佐、農家民宿クニ舁田

【後 援】 徳島新聞社、NHK徳島放送局、四国放送株式会社、株式会社あわわ



ゲスト

鎗木 毅
(トレイルランナー)